



約300人が参加して健康表現体操が行われました



健康表現体操3曲(茶摘み、手のひらを太陽に、あの子はだあれ)とよさこい2曲(ちゃっさり節、ヤングマン)を披露しました。

4月3日、NPO法人全日本健康音楽研究会(浜松市)が主催する健康表現体操が、徳山の町営サッカー場で開催されました。

県内と愛知県の会員約300人が、見頃を迎えたソメイヨシノとシダレザクラを楽しみながら、伸びやかに体を動かし汗を流しました。司会を務めた浜松市から参加の指導部長・松本葉子さんは「桜が見頃で素晴らしい環境の中、参加者それぞれが音楽に合わせ健康表現体操を楽しむことができた。いつまでも自分のことは自分でできるよう、楽しみながら健康を保って欲しい」と笑顔で話しました。

健康表現体操は歌謡曲や民謡に合わせて伸びやかに体を動かす高齢者向け体操で、健康づくりを目的としています。町内では青木美智子さん(徳山=75歳)が指導員として活躍されています。

平成26年度町消防団辞令交付式を挙行了しました

4月6日、健康増進施設で本団および全8分団の新入団員と班長以上の分団幹部約130人が参加して、辞令交付式が挙行されました。鈴木敏夫町長は「自主防や常設消防と連携の上、一致団結して本町5万^人という広大な守備範囲と町民の生命・財産を守る崇高な使命を全うして欲しい」と激励し、諸田環新団長は「地域防災の強化に努め、町民に愛される消防団員として頑張る欲しい」と訓示しました。



【新入団員10人】

- 西井戸秀典(第1分団)
- 山内 一弘(第2分団)
- 井澤 誠人(第2分団)
- 洞口 誠 (第3分団)
- 坂下 孝介(第5分団)
- 植田 貴之(第5分団)
- 南 貴仁(第5分団)
- 中村 昂亮(第6分団)
- 田端 祐太(第8分団)
- 林 三貴(本部)



◀鈴木町長



◀諸田環新団長



▲新入団員を代表して宣誓を行った中村昂亮さん

